

HERCULE⁺ SecSAM OSS リスク管理 システム

製品に潜む OSS の潜在的リスクを探し出す



2023 Cybersecurity
Excellence Awards

HERCULES SecSAM オープンソースソフトウェア (OSS) リスク管理システムは、効率的に OSS のリスク管理及び SBOM (ソフトウェア部品表) 管理等の複雑な課題を解決します。幅広い脆弱性レポート (ソースコードスキャン、脆弱性スキャンレポート等) との統合により、CI/CD ツールでの問題追跡の際や、セキュア開発の基礎として、そしてよりフレキシブルで有用な方法で管理、追跡及びアラートを管理できます。



安全、安心で最適なオープンソースコンポーネントを選択

サーバーセキュリティを強化する大統領令 (米国) では、連邦政府機関に対し、既に行政命令が下りており、SBOM を用いたソフトウェアサプライチェーンの管理はトレンドに変わりつつあります。とりわけ、OSS 構成の複雑性は様々な場面で議論されているトピックです。

 Gartner

2年以内に、ソフトウェア購買者は必ず SBOM の提出を要求する

OSS 依存の脆弱性発見、対応策の明示

継続的な脆弱性分析、アラート管理により、早い段階で情報セキュリティリスク及びライセンス問題に対応できます。より安全なサードパーティーコンポーネントの採用など、緊急時の対応時間及びコストの削減に結びつきます。

ライセンスの分析管理

ファームウェアスキャンにより、自動的に製品に採用されているコンポーネントのライセンス形態を把握できます。例: GPL/Apache/LGPL など知財侵害を未然に防げます。

機能概要



ファームウェアスキャン

ソフトウェアの構成分析をソースコードなしでも実施可能。手軽にサードパーティーコンポーネントを解析。



OSS リスト管理

採用 OSS を継続的にリスト管理。同一コンポーネントで安全なバージョンをご提案する機能あり。



インシデント通知

70 以上のソースを基に、分析管理している製品やコンポーネントに関するセキュリティインシデント情報をいち早く通知。



脆弱性分析

16 万件を超える脆弱性情報データベース、及び 69 万件を超えるサードパーティーコンポーネントのリスク情報を参照。



CI/CD 連携

各種バグ追跡システムや API 連携により継続的インテグレーションを実現し、デリバリーのトータルタイム及びコストを削減。



SBOM 管理

SBOM の作成及び運用を導入し、各種 SBOM スキーマに対応した編集機能にて必要な情報を必要な際に即座に提出できます。

SecSAM の導入でセキュア開発のフローを確立

1 プロジェクト開始

ファームウェアスキャンを使用し、提携先のコンポーネントリストを作成

2 セキュア・バイ・デザイン

- コンポーネント選択
- OSS 脆弱性リスク評価
- OSS ライセンスチェック

3 開発フローとの統合

脆弱性対応/追跡



4 プロジェクトリリース

- レポート
- SBOM リリース

